



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2740



2019-2020年度 国際ロータリー第2740地区

ガバナー 千葉 憲 哉

2020. 3

Vol.

9



ROTARY CONNECTS THE WORLD



2019-2020年度 国際ロータリーのテーマ
ロータリーは世界をつなぐ

CONTENTS

表紙の写真説明

いつしか水ぬるみ
汀の草花にも
春の息吹きが
寒中飢をしのいだ
水鳥たちの声たかし

国際ロータリーのテーマ	1
Governor's message	2
新会員セミナー報告	4
インタラクティブ後期指導者研修会報告	5
米山学友会総会報告	6
会員数・出席報告	7
新会員・物故者紹介	8
寄付者紹介	9
国際大会（ハワイ）地区ナイトのご案内	9
国際ロータリー第2740地区 地区大会記念事業 「本明川飛び石さんぽみち案内板設置」	10
芸術家の視点・編集後記	裏表紙

Governor's message



クラブに戦略委員会を作って運用してください

2019 - 2020年度第2740地区ガバナー 千葉 憲 哉

どんな会社でも事業計画を作ります。部長に丸投げはしません。社長、部長、課長、係長、スタッフ全員が仕事を始める前に事業内容を把握するのは当たり前です。ロータリークラブも奉仕事業体ですから、当然戦略（計画、目標）が必要です。奉仕事業は戦略から始まるとクラブが活性化します。

戦略委員会について

今年度から、戦略委員会設置を各クラブにお願いいたしました。戦略委員会は地区にありましたが、動いておりませんでした。また、クラブにも戦略委員会が存在しないところが多かったと思います。

戦略委員会というのは地区（又はクラブ）で行われる地区（又はクラブ）事業を単年度事業にするか？ 経年度ですか？ を事業について事業計画と内容を検討する委員会です。ロータリーでは運営及び奉仕事業について事業内容と時期、人、事業費について計画をたて、決定し、理事会にかけるまでの作業が行われます。

ここで、2020年2月8日に行われた**地区の戦略委員会の実例**を挙げ、やり方を説明します。

- 1) **構想提示**：戦略構想はガバナーおよび各委員会からの提案を集めました。提案者からその内容を説明してもらい、提案理由とその内容を把握。根回しが必要でしたので該当者に相談しました。提案戦略構想は3つ、①RYLA改革について②アンケート調査について③新会員セミナーについてでした。
- 2) **根回し**：①については今までのやり方を変える為に、当地区RYLA山口委員長及び委員の方と次いでガバナーと花島ガバナーエレクト、塚崎ガバナーノミニーとのRYLA改革提案を説明し、戦略委員会への提案の了解を得ました。
- 3) **委員会開催**：①～③について地域戦略委員会に提案しました。出席者は戦略委員会委員長 崎永PG、委員 駒井PG、花島GE、塚崎GN、ガバナー、オブザーバーとして斎藤元RI理事、田口PG、野口PG、大石地区幹事、松田地区副幹事とが参加されました。斎藤元RI理事が参加されたのはRYLAについての他地区の現状をコメントしていただく為でした。
- 4) **内容**：委員会を開催し、①RYLA改革構想については花島年度までは今までのとおり行う事。同時に花島年度から準備委員会を設置し、RYLAの基本理念と青少年ファミリーを念頭に置いたセミナー内容とすることに決まりました。②アンケート調査についてはガバナー補佐によるクラブ協議会、ガバナーによる公式訪問の資料として活用するために必要であり、クラブ改革の必須資料との認識で合意。③新会員セミナーは地区セミナーとクラブセミナーの年間2回すること。

5) **説明**：次に、諮問委員会にかけて了解を頂き、次年度の事業として地区チーム研修セミナー、P E T S、キックオフミーティングでその内容が説明される。

6) **実行**：2020年～2021年度事業開始となる。

以上が実際の戦略委員会の実例です。

各クラブに戦略委員会設置をお願いいたしました。

上記のプロセスにてクラブの**戦略委員会を6月中までに開催**してください。次年度の会長、幹事、委員長、委員で奉仕事業の提案をし、次年度理事会にかけ、7月の新会長が運営方針に基づく、事業計画を作る際、各委員会任せではなく、クラブ会長、幹事、委員長、委員、クラブ会員全員の総意で事業を上程するようにしてください。勿論、**アンケート調査の結果を反映する奉仕事業計画**となることをお願いいたします。

「とこしえに平和を」 緒方 聖（諫早北RC）

頬を打つ横なぐりの吹雪に耐えて

ヨハネ・パウロ二世の壮絶な祈りは

三十八年前の長崎にて捧げられた

その情景は脳裏に焼きついて忘れがたい

だが その甲斐なくこの地上での争いは

幾たび繰り返されたことだろう

そして 今 教皇フランシスコが再びこの地へ

殉教と被爆の痛ましい歴史が刻まれたこの街に

小雨けむる大会場につどうキリスト教者

数多の人々の思いは天をつらぬき

折からの暗雲をはらい 希望の太陽が輝きだした

共に神に祈ろう

何より弱き者への愛を忘れぬよう

この地上から戦争が消滅するまで

核を持つことが 人間として大罪であることを

あの焼け焦がれた少年の遺体を何と知る

とこしえに平和を 共に祈ろう



（黒焦げの少年）

新会員セミナー開催の報告

会員増強委員会 委員長 佐 藤 豊 (長崎琴海 R C)

日 時：2020年1月19日(日) 13:00～16:00

会 場：東彼杵総合会館 文化ホール

参加者数：各クラブより180名（内女性14名）地区役員24名 合計204名

千葉ガバナー年度当初より計画してきた「新会員セミナー」を上記要領で開催しました。最大の目標は、3年未満の会員に退会者が多く集中していることから、知識やロータリアンとしての自立を手助けすることにあります。

プログラムでは、主に新会員に分かりやすく説明がなされました。

- ①演題「ロータリーの魅力」 千葉憲哉ガバナー
- ②「たかがロータリー、されどロータリー」 岩永信昭パストガバナー
- ③「ロータリーとはどのような会合なのか」 駒井英基パストガバナー

プロジェクターを通して、熱意と友情を体感できる内容で良く理解できたと確信しました。要所では、会場内から質問があり意見交換ができたことも有意義なことでした。

当日のご参加の皆様と講師を快くお引き受けいただいた千葉ガバナー、岩永パストガバナー、駒井パストガバナーに心から感謝をいたします。

更に当日の運営のために大活躍していただいた委員会の皆様にもお礼を申し上げます。

当日配布資料の内容は、新会員が優れたロータリアンとして成長していただけるものと思います。

今後も地区内の会員増強目標達成に役立てるようお願いしつつ報告と致します。



「インターアクト後期指導者研修会」報告

インターアクト委員会 委員長 戸 和 光 (牛津RC)

「インターアクト後期指導者研修会」が、2020年2月1日(土)、東彼杵会館教育センターにて、千葉憲哉ガバナー、第2740地区のインターアクター45名と各提唱校の顧問の先生方、ロータリアン等が参加して開催されました。

今回の研修では、『もっと知ろう！ロータリーの青少年ファミリーについて』のテーマの下、ロータリーの青少年ファミリーの関係者に集まって頂き、ロータリーの5大奉仕部門である青少年奉仕の活動について広く紹介し、インターアクターがその活動について更に興味を深めて頂くとともに、将来に亘ってロータリークラブの活動に関わって頂くことに繋げることを目標として実施しています。

研修会は、千葉憲哉ガバナーの点鐘で開会し、ガバナー挨拶を頂戴しました。

その後、第1部として、まずは、インターアクトの提唱校のうち、佐賀清和高校（佐賀RC提唱）と鎮西学院高校（諫早北RC提唱）から、先のインターアクト年次大会にて国際奉仕部門の表彰を受けた活動内容について発表頂きました。引き続き、青少年ファミリーからの発表として、国際青少年交換留学生であるMiwa ClareさんとKenzie Fordさんより、それぞれの生活する地域や家族について、ROTEXの花畑和希さんから海外に留学をした経験やそれによって得た知見等について、米山記念奨学生である戴娟娟さんからは、日本に留学した理由や今後の人生の展望等について、ローターアクトからは、会長の堀山幸平さんより、所属するローターアクトクラブの活動内容等について、それぞれ発表がありました。さらに、樋口征司国際青少年交換委員及び大家和義米山記念奨学委員長からは、ロータリークラブの事業である国際青少年交換及び米山記念奨学生の各制度について、大変熱の籠もったご紹介を頂きました。

第2部では、「みんなで楽しみましょう！」のテーマのもと、武雄市レクリエーション協会会長の森恵美氏によるレクリエーションを行い、時間の短い中でしたが、参加全員での交流を楽しみました。

そして、最後に松田洋一地区副幹事より総評を頂き、研修会は終了となりました。

今回の研修会にご参加頂いた皆様、ご支援頂いた皆様にはこの場をお借りして感謝を申し上げますとともに、インターアクト委員会では、毎年2回指導者研修会を開催しており、今度も多くのインターアクターやロータリアンにご参加頂きたくご案内申し上げて、今回の報告とさせていただきます。



米山記念奨学会・学友会「総会・懇親会」

米山記念奨学会 地区委員長 大 家 和 義 (小城RC)

米山記念奨学生2019年度生には、(中国・韓国・ベトナム・モンゴル・トルコ・バングラディシュ・マレーシア) 現在7か国の学生がいます。その学生にはお国の名物料理を作って頂き、後の会食にあてました。当地区出身の米山記念奨学生OBで、地区内又は隣接地区へ就職をしている、更に地区外の大学へ進級している学生等へ連絡を入れ、新旧のOB会として「学友会」が有ります。

当地区の米山記念奨学会で繋がったそれぞれの国の仲間、友人となった友好国の仲間の皆さんが一堂に会し、親交を深めて頂く為に、この「学友会」が有り、会則の役員は全て米山記念奨学生で当地区内に就職をしているOBの皆さん・現役の学生で構成し、学友会長・副会長・幹事・会計までが海外の方で、これに監事としてロータリアンである米山記念奨学会地区委員長が、学友会担当として参加しています。勿論、米山記念奨学会の地区委員長・地区委員の皆さんの、応援が無ければ学友会の「総会・懇親会」の開催は、難しかったのではと思われます。この様な形で開催出来るのも、全てはロータリアンの皆さんの「心と絆」で成り立っておりますので、今後とも宜しくお願い致します。

更には、日本の友人・親日家を増やし、平和を実践する人材を育てる。『平和日本を世界へ!』の思いで頑張っています。

今年は、会場と準備の都合で、令和2年1月26日(日)・佐賀市の「ほほえみ館」にて、開催しました。AM10:00に集合し、地区委員は会場の準備、米山記念奨学生は調理に取り掛かりました。OBの学友達はAM12:00受付にも拘わらず、早めに来て母国の後輩の米山記念奨学生の調理を手伝っていました。開会式の時間まで、調理に手を掛けてくれました。最初に、全体写真を撮り、司会は米山記念奨学生の戴ケンケンが行い、来賓の紹介をし、地区委員長の開会の挨拶の後、趙学友会長の挨拶と来訪OBの学友たちを紹介し、千葉ガバナーの挨拶と乾杯で、食事・交流会が始まりました。参加者の紹介と一緒に手料理の10品の紹介を受けながら、食事を取りました。投票でベスト3の食事コンテストもあり、記念品を贈呈しました。食事中、ピング大会が実施され先着順に景品を頂き、また参加者全員に本村地区委員より、記念の丸房露を頂きました。

最後に、駒井米山記念奨学会理事の総評を頂き、閉会の辞を学友会副会長の楊ケンシン君が行い、閉会しました。式を閉じてから、皆で後片付けを行い、来年多くの学友と会えることを楽しみに解散しました。





2019年12月会員数・出席報告

グループ	クラブ名	例会数	平均出席率	会員数				当該月			累計
				7月1日	うち女性	当月末	うち女性	新入	退会	増減	
第1グループ	佐賀	4	76.4	74	5	75	5	0	0	0	1
	小城	4	67.2	30	2	29	3	0	0	0	-1
	牛津	3	73.3	30	0	34	1	0	0	0	4
	多久	3	78.6	38	5	38	4	0	0	0	0
	佐賀大和	4	68.3	26	6	25	5	0	1	-1	-1
	小計		72.8	198	18	201	18	0	1	-1	3
第2グループ	佐賀西	3	78.1	38	2	44	3	1	0	1	6
	佐賀北	4	72.9	45	1	46	2	0	0	0	1
	佐賀南	4	75.6	38	4	40	4	0	0	0	2
	神埼	4	80.6	37	4	38	4	0	0	0	1
	佐賀空港	3	74.3	18	1	18	1	0	0	0	0
	小計		76.3	176	12	186	14	1	0	1	10
第3グループ	有田	4	76.6	28	0	31	1	0	0	0	3
	武雄	4	93.6	56	5	54	5	0	1	-1	-2
	鹿島	4	85.2	34	4	33	4	0	0	0	-1
	嬉野	4	91.3	26	2	27	2	0	0	0	1
	大町	4	66.7	11	0	15	0	0	0	0	4
	太良	4	95.0	10	0	10	0	0	0	0	0
	小計		84.7	165	11	170	12	0	1	-1	5
第4グループ	唐津	4	93.3	61	0	61	0	0	0	0	0
	伊万里	4	88.2	29	0	29	0	0	0	0	0
	唐津東	4	86.8	50	0	51	0	0	0	0	1
	唐津西	3	87.7	34	0	34	0	0	1	-1	0
	伊万里西	3	93.3	41	0	40	0	0	1	-1	-1
	唐津中央	3	88.8	37	3	38	4	0	0	0	1
	小計		89.7	252	3	253	4	0	2	-2	1
第5グループ	佐世保	3	100.0	78	0	79	0	0	0	0	1
	平戸	4	75.8	29	2	28	2	0	0	0	-1
	北松浦	4	91.5	25	0	25	0	1	1	0	0
	佐世保西	4	76.1	24	4	23	3	0	1	-1	-1
	松浦	4	86.7	26	1	28	1	0	0	0	2
	小計		86.0	182	7	183	6	1	2	-1	1
第6グループ	佐世保南	3	100.0	62	0	63	0	0	1	-1	1
	佐世保東	3	80.5	23	0	24	0	0	0	0	1
	佐世保北	4	100.0	40	2	44	2	0	0	0	4
	佐世保中央	3	92.0	46	1	49	1	2	0	2	3
	佐世保東南	3	63.4	39	0	40	0	0	0	0	1
	HTB佐世保	4	81.3	23	2	23	2	0	0	0	0
	小計		86.2	233	5	243	5	2	1	1	10
第7グループ	大村	4	90.0	48	4	49	4	0	0	0	1
	島原	4	75.0	30	2	31	2	0	0	0	1
	雲仙	4	88.1	14	0	14	0	0	0	0	0
	大村北	4	87.1	24	1	26	2	0	0	0	2
	島原南	3	68.2	25	0	24	1	0	1	-1	-1
	大村東	4	92.4	37	3	38	4	0	0	0	1
	小計		83.5	178	10	182	13	0	1	-1	4
第8グループ	諫早	3	77.6	72	0	75	0	0	0	0	3
	諫早北	4	81.7	74	4	73	3	0	1	-1	-1
	諫早西	4	96.5	45	0	45	0	0	0	0	0
	諫早多良見	4	89.4	32	0	34	0	0	0	0	2
	諫早南	2	80.0	14	8	15	9	0	0	0	1
	小計		85.0	237	12	242	12	0	1	-1	5
第9グループ	長崎	3	86.9	74	0	75	0	0	0	0	1
	福江	3	80.0	33	0	33	0	0	1	-1	0
	長崎北東	3	78.4	41	3	40	2	0	1	-1	-1
	福江中央	3	83.6	21	0	20	0	0	1	-1	-1
	長崎西	4	84.3	43	1	43	1	0	0	0	0
	長崎琴海	3	77.4	11	0	11	0	0	0	0	0
	小計		81.8	223	4	222	3	0	3	-3	-1
第10グループ	長崎北	4	77.3	80	0	76	0	0	4	-4	-4
	長崎南	4	85.9	72	0	71	0	0	1	-1	-1
	長崎東	3	75.8	40	2	43	2	0	0	0	3
	長崎みなと	4	84.4	30	1	30	1	0	0	0	0
	長崎中央	3	98.8	55	0	53	0	0	1	-1	-2
	長崎出島	3	79.2	71	12	72	12	0	0	0	1
	小計		83.6	348	15	345	15	0	6	-6	-3
56クラブ合計			83.0	2,192	97	2,227	102	4	18	-14	35

*上記の表の新入・退会は当月中の数字で、累計は7月1日から2019年12月末までの増減です。



新入会員紹介

私たちの新しい仲間になられました方々をご紹介します。 ※氏名の下部は勤務先、役職

※今月号に掲載が間に合わなかった新入会員の方のご紹介は、次号に掲載させていただきます。



佐賀西RC
手塚 智司 君
手塚労務管理事務所
副所長



北松浦RC
永安 利行 君
(株)森電機計装工事
代表取締役



佐世保中央RC
澤田 磨 君
(株)清栄
代表取締役社長



佐世保中央RC
濱田 憲治 君
officeはまだ(株)
取締役

物 故 者

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



武雄RC
石丸 博 君
(享年74歳)



福江RC
才津 為夫 君
(享年92歳)



寄付者紹介

御厚意に深く感謝申し上げます。認証者の方を掲載いたします。

ロータリー財団			米山記念奨学会		
種 類	氏 名	クラブ名	種 類	氏 名	クラブ名
メジャードナー	村 里 愛 子	大 村	米山功労者 メジャードナー	大 神 邦 明	佐 世 保
マルチプル・ ポール・ハリス・フェロー	合 瀬 一 男	神 埼		本 多 善 彦	雲 仙
	小 林 正 明	神 埼		黒 田 隆 雄	諫 早 北
	迎 雅 瑞 嗣	鹿 島		佐々野 邦 久	福 江
	坂 本 安 治	唐津中央	米山功労者 マルチプル	西 村 明 美	神 埼
	西 川 義 文	大 村		合 瀬 一 男	神 埼
	江 口 照 年	大 村		花 島 光 喜	鹿 島
	酒 井 美 克	大 村		迎 雅 瑞 嗣	鹿 島
	橋 本 政 二	諫 早 北		福 田 綱 吉	伊万里西
	北 島 博 志	福 江		永 田 章	北 松 浦
	許 斐 義 彦	長 崎 西		原 田 徹	雲 仙
	水 本 由 幸	長 崎 西		福 田 宥 晃	雲 仙
ポール・ハリス・フェロー	梅 津 健太郎	多 久		七 條 健	雲 仙
	横 尾 成 人	北 松 浦		山 口 大 司	諫 早 西
	片 山 雅 文	福 江	米山功労者	空 閑 彰 彦	神 埼
	柳 田 靖 夫	福 江		杉 秀 宣	福江中央
	杉 秀 宣	福江中央		峰 利 克	長 崎 東



国際大会（ハワイ）地区ナイトのご案内

国際大会は、2020年6月6日～10日、ハワイ ホノルルで開催され、第2740地区では「地区ナイト」を下記のように計画しております。

千葉ガバナーを囲んでハワイでの楽しいひと時を過ごしたいと存じます。

たくさんのご参加をお待ち申し上げます。

記

日 時：2020年6月9日 18：00～

場 所：HOUSE OF WONG（ハウス オブ ウォン 中華料理）

住 所：477 Kapahulu Ave, Honolulu, Oahu, HI

電 話：（+1）8087320818

会 費：一人 10,000円

お席の都合がありますので、先着50名様までとさせていただきます。

国際ロータリー第2740地区 地区大会記念事業 「本明川飛び石さんぽみち案内板設置」

第2740地区の2019－2020年度地区大会記念事業として、国土交通省九州地方整備局長崎河川国道事務所諫早出張所山村健志様のご賛同、また本明川オピニオン懇談会の長崎大学2018創成プロジェクトの企画をいただき、「本明川飛び石さんぽみち」の案内看板が贈呈されました。

この案内看板は、県内の大学生と諫早市の画家、池田義信先生によりデザインされました。本明川沿いの9つの橋の兩岸などに21カ所設置されています。案内看板があることで、より多くの市民、観光客の皆様にわかりやすく散策していただき、本明川周辺の観光資源となり諫早中心部の活性化に一翼を担っていただければと思っています。

また、2020年2月13日(木)に完成式が行われ、その模様は各報道番組や新聞にも取り上げていただきました。



芸術家の視点

地方の時代が叫ばれて久しい。

芸術文化の世界に身を置く人々の中には、以前から中央より地方に軸足を置き、活動した方々がいた。

一般人から見れば、異質の鋭い観察力や豊かな感性で創作に一身を投じたのである。

その成果は作品となって世に放流され、あまねく人々に新鮮な感動を与え続けてきた。

諫早に縁のある画家や書道家、詩人、歌人、文筆家を含む文化人の足跡を辿ると、限られた人生の中で如何にその生を全うしたか、今を生きる者に語りかけてくる。

ガバナー月信の紙面を借りられるこの機会に、皆さんに紹介することにした。

ふるさとへの思慕

市川氏は脚本家として人気の絶頂にあり、この紙面で紹介したい人物であった。只、以前地方紙で目にした彼の郷土への深い思いが嬉しくて、そのことに絞ることにした。その言葉は「ここには人を魅了する華やかなものは何もない。だけど、心に疲れを宿す人はどうか来てほしい。秋の田んぼの黄金の穂波、吹き渡る穏やかな風、遠くに聞こえる豊作を祝う浮立の音、これらがきつと癒してくれるから」と記憶している。

また、一昨年十一月に発刊された「脚本家 市川森一の世界」の中でト書の文章を読み、彼もまた詩情豊かな才能の持ち主と分かり誇らしく思った。

「林で書いた詩」(伊藤 整) のト書

市川森一

その季節、枯葉は鳥^{とき}に変わ^なって森を舞う。
秋から冬に移っていく日々の、ある日あるときの風にのって……
樹木を離れ、地上に朽ちて土に還るまでの間の、わずか数秒間……
鳥^こに変わった枯葉の群れは、渦を描いて森の空間を輪舞する。
此処は北国の森……



編集後記

今冬、話題をさらったのはコロナウイルスによる新型肺炎だろう。人間の移動、物流の動きが激しい現代、病気の拡散も同じ。一見華やかなクルーズ船、この閉鎖空間は実験場と化した。オリンピックが心配だ。(緒方)

市川 森一 (脚本家)